

# 令和5年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	豊かな海づくり事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132370000-001	
		予算所管課	市民生活局豊かで安全な海づくり推進室			
		連絡先	(078)918-5250			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 2 年度
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等			
	事業	豊かな海づくり事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	水産業振興計画	委託		指定管理		

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 漁場の環境改善が緊急の課題となっている中、本市で開催された全国豊かな海づくり大会を契機として、漁業関係者をはじめ市民や事業者と連携しながら、実効性のある施策を展開することにより持続可能な「豊かな海」を再生する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
マダコの漁獲量	明石市漁獲統計における、マダコの漁獲量	R5	t	800t

**事業内容**

「豊かな海づくり再生事業」  
 ・施肥の投入/モニタリング調査  
 貧栄養化が危惧される漁場の栄養塩を取り戻す新たな取り組みとして、漁業者と連携しプランクトンのエサとなる窒素やリンを増やす「施肥」を行うとともに、その効果測定のためのモニタリング調査を実施する。  
 ・たこつぼの投入  
 漁獲量が激減している明石だこの資源保護のため、漁業者と連携し「たこつぼの投入」を拡充して実施する。実施にあたっては市内小学生が、投入前のたこつぼにイラストやメッセージを描いてもらい主体的に豊かな海づくりに参加できるように工夫する。

「二見浄化センター処理水放流影響調査委託」  
 海域の貧栄養化に有効策のひとつとされる栄養塩管理運転を推進していく上で、豊かな海づくりの実現に向けた様々な知見を得るため、栄養塩分布にかかわるシミュレーションを実施する。

「ふるさと納税を活用した豊かな海づくり事業」  
 ・漁礁の設置  
 漁場環境を整え、生産力を増大させるため、「天然のいけす」とも称され、多くの魚介類の産卵場となっている「鹿の瀬」海域周辺に、明石だこをはじめ有用魚類の棲み処となる、鋼製漁礁を設置する。  
 ・上記のほか、豊かな海づくりに資する取り組みを実施する。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○		○			○	○		○	○		○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
03決算	1,563	21,060	22,623	0	0	766	21,857	正規	3.00	アルバイト	0.00
04当初予算	63,920	27,900	91,820	1,386	0	0	90,434	再任用	1.00	その他	0.00
05当初予算	23,100	27,900	51,000	0	0	10,000	41,000	任期付	0.00	合計	4.00

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	視察、大会共催行事出席等	140		需用費	事務用品 消耗品費、印刷製本費	100
需用費	事務用品 消耗品費、印刷製本費	1,300	委託料	豊かな海づくり再生事業等	16,000		
役務費	大会横断幕取付費	100	負担金補助及び交付金	漁礁の設置等(ふるさと納税を活用)	7,000		
委託料	ごみ処分、大会PR費等	22,280					
使用料及び賃借料	会議室使用料等	100					
負担金補助及び交付金	大会負担金	40,000					
<b>合計(A)</b>			63,920	<b>合計(B)</b>			23,100

予算増減 (B)-(A)	-40,820	主な理由	第41回全国豊かな海づくり大会終了に係る諸経費の減少
-----------------	---------	------	----------------------------